

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保つつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成27年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号15HP8021の交付を受けて作成しています。

第三回連絡會議各題

八幡製鐵所

一 生産豫定ニ關スル件

第四期後半（一月～三月）生産豫定ハ左記ノ通り
決定致度

イ、材料關係

所内出鋼	月平均	一七〇、五〇〇屯
廻送材（釜石ヨリ）	三、〇〇〇屯	
合計	一七三、〇〇〇屯	
ロ、鋼材生産高	一三七、四二〇屯	
		（材料ニ對スル製品歩留七九。二%）
ハ、釜石材ハ	二、〇〇〇屯ハ	一號輕軌條用
五〇〇屯ハ	三號小形用トシテ供給受ケ度	
二、軌條ニ關スル件		

イ、鐵道省及滿鐵ヨリノ軌條ノ追加註文數量承

知致度

ロ、シヤム向軌條ノ引合ハ其後如何ニナリ居ル
ヤ承知致度

ハ、左記軌條ハ販賣ノ見込ナク又註文品ノ代用
トシテモ引當不可能ノモノニシテ漸次品質
低下スルニ付至急處分方考慮サレ度

三七莊	六米突	一九米突	片穴	鐵道 一級品	四 一一屯
五四九〇一六四〇	五四九〇一九一四〇	兩孔	市場一級	六七一屯	四五屯
六〇〇〇一〇〇〇〇	五四九〇一九一四〇	一	一	五三一屯	一
五四九〇一四一九〇	一	一	一	一六二屯	一
合計	四五莊	七、一一、一四米突 無孔	二一屯	一九八一屯	

（前回提案ノモノ）

三、條 鋼ニ開スル件

イ、シートパイルハ一、三號二、四號ト組合
セ毎月壓延ノコトニ致度半ニ付契約期限モ
右ヲ考慮ノ上決定サレ度。

ロ、十一月賣出ノモノヨリ角平定期ニ大形モノ
平鋼ヲ含メリ從來先物ニ屬セシモノナルガ
其ノ間ノ事情承知致度。

ハ、急作申込ニ付テハ必ず貴方ニ於テ製作明細
書作製ノ上送付セラレ度。
大中小形一括製作申込後約定番號及寸法員
數ノ變更來ルモノアリテ整理上ノ不便ハ勿
論製作手配煩雜ニ付是非取計願度。

二、十二吋丸鋼寸法明細決定通知書ハ約定番號
區々ニ付作業所別ニ整速番號ヲ附サレ度
ホ、同上ル無キ寸法及新規製作品ノ引受ニ際シ

テハ必ず一應照會ノ上引受ノコトニナリ居
レリ是非實行セラレ度。

四、厚中板ニ關スル件

イ、厚中板ノ製作明細書ニ規格ヲ明瞭ニ記入願
シ、電信電話ニテ裏作方通知アリタルモノ
ニ對スル當方送リノ契約書ニハ朱書ニテ製
作手配済ト記入セラレ度。

ロ、厚中板發生在庫品ノ契約書ニハ必ず當方ヨ
リノ通知番號ヲ洩レナク記入願度。

ハ、朝鮮總督府鐵道部契約ノ厚板ノ受註豫定ハ
實秤ノ契約トナリ居ルカ他官廳全様算定ト
サレ度。

二、異形山形鑄、異形T形鋼合計六一九屯ノ處
分ハ如何ニナリ居ルヤ承知致度。

英 薄板、鍼力、硅素、美裝鋼板ニ關スル件

イ、亞船引鐵板新規格ノ實施期へ八幡一並ニ本

店ノ方針承リ度

ロ、鍼力ハ輸出品ノ製作ニ伴ヒ發生品一月當約五〇〇屯ヲ生シ居レリ之レカ處分ニ付研究願度

ハ、新津向鍼力板約五〇〇屯ハ再三引取方督促セルモ今ニ未引取リナルカ工場置場狹隘ノ爲メ作業ニモ支障ヲ生シ居ルニ付此上引取ラサルトキハ倉敷料ヲ徵收スル等何等カノ制裁ヲ課セラレ度

ニ、硅素鋼板ノ新規格品T.Sハ現在成品カ發生シ居ル狀態ニ付多少値下シ引受ヲ増額セラレ度

ホ、美裝鋼板ノ現在契約ヘ二級品ノ混合率二割

ナルモ今後三割見當ニ增加願度

全部ニ級品ニテモ引取ニ異議ナキ場合ハ引渡シ差支ナキコト、セラレ度

ヘ、領標圖様ノ契約書ニハ製作要求明細書ノ添付ナキモノアリ添付紙度尙場地明細書モ可成同時ニ通知願度

牛成品ニ關スル件

東洋鋼板手ヅバ及神戸製鋼鋼片ノ製作明細書ハ常に還レ時ニテ積月ヲ經過シテ來ル事屢々アリ今少シ早目ニ願度

外輪、車輻、成品ニ關スル件

明年一月以降ニ於ケル毎月ノ各種別受註見込量承知願度

特殊鋼ニ關スル件

井端工場ノ現在生产能力ニ相當スル高級特殊鋼ノ註文引受願度

研究室
スコット・ス

副製品ニ關スル件

久石丈
年月日
備考
イ、所内需給關係アリ來年一二三月中當所高爐

「セメント」所要見込アラバ各月別數量ヲ
十一月末迄ニ八幡成品課宛通知願度

口、亥約定第六〇二九號海軍省經理局契約ノ
「モーターベンゾール」左記數量ハ「當所
渡」正味又ハ當所容器付ニ變更ノ上引取ル
ヤラ至急取決メ願度

(イ) 一〇油購第四七號 横須賀軍需部 九月渡 五七〇〇

(ロ) 第四八號 館山航空隊

八月渡一五、六六〇〇
九月二〇、〇〇〇〇

計

四一、三六〇

ハ、粗製「アンスラシン」ヲ工場ニ於テ精製シ將
來ハ「カーバゾール」ト粗製「アンスラシ
ン」トノ二種類トシ生産致シタキ意図アリ、

未ダ正式通知ナキモ貴部ノ意図承知シ度
ニ、軍部向へ一部民間向ヲ含ム「モーターベ
ンゾール」ノ九鐵送リハ一ヶ月約五〇〇噸
アリ右發送ニ關シ短時日ニ全部期限内ニ發
送ハ相當苦痛ニテ月初メ五、六日頃ヨリ發
送ヲ開始シ二十日頃ニハ全部完了ノ豫定ヲ
以テ荷捌中ニ付立川ノ如キ等ニ倉庫狹キ場
所ハ受渡係ニ於テ注意願イ豫メ先方ト交渉
ノ上何分ノ通知ヲ願タシ

ホ、陸軍航空本部補給部註文飛行第一聯隊向

ヘ那賀驛荷卸渡

「モーターベンゾール」ヘ既送品約定未定
トシテ送狀第三八一九〇號ノ二ヲ發行濟
三五五總五萬三二五莊ノ新契約方取
計願度

二、代金ニ關スル件

日本染料會社ノ擔保ハ不足勝ニ付増加サレ度

三、運搬ニ關スル件

一、朝鮮行ノ長尺軌條ノ配船ニ就テハ相當苦シミ
居ル實情ナリ、現品出來ノ上配船致スペクモ
今後引續キ朝鮮方面ヨリ註文アル見込ナルヤ
二、鐵道省向軌條ニシテ今後宇和島揚ノモノアリ
トノ噂ヲ聞クモ事實ナリヤ、受渡方法ヲ豫メ
研究スル必要アルニ付キ鐵道省ノ意嚮ヲ御確
メノ上御通知相成度

一、輸出向鐵力ノ配船ニ限り最近販賣部ヨリ積取
船ノ指定アルモ現品ノ狀態、積込ノ日子等ヲ
見極メル必要アルニ付キ他ノ鋼材同様八幡ニ
御任セ願度

四、改正シ度シ

イ、現在市販品中實監ノ結果重量一・五%以上
目切セルモノハ値引セルコト、ナリ居ルモ
寸法及重量カ公差範圍内ナラバ凡テ製品目
錄ノ規定ニ據り算定重量ニテ受諾スルコト

五、改正シ度シ

口、從來遞信規格證明附ニシテ規格内容ハ日本
標準規格トナリ居ル契約アリ當方ニテハ右
ハ日本標準規格ニ對シ遞信省ノ證明ノミヲ
附スルモノト解シ處理シ居ルモ紛レ易キニ
付今後必ス契約書ニ明記願度
ハ、共販其他賣出締切ノ場合ハ明細ヲ直ニ通知
サレ度
二、鐵道省向註文ハ製作申込要求書ノミ送付
アルモ註文書寫モ是非送付願度

本、最近約定番號ノ孫番ニ△△ノ區分アルモ間
違ヲ生スルコト多キニ付從前ノ如ク定期、
普通先物ノ契約番號ノ如ク追番トセラレ度
ヘ、賣上高表ハ少ク共翌月十五日迄送付願度

一三 銑鐵ニ關スル件

銑鐵ノ契約番號ハ未定ノ儘ニテ積出スコト多シ
成品課ノ整理殆ト終リタル頃各間屋別ニ契約番
號及屯數ノ通知ヲ受ケ居ル現狀ナルモ整理甚シ
ク困難ナリ共販當時ノ如ク揚地別ニ契約番號ヲ
附スルカ或ハ問屋別ノ約定番號ナレバ契約ノ都
度約定番號ヲ附シテ通知ノコトニ願度

了了。契約番號別ニスルトス